

作成日: 2009年12月07日
 発行日: 2011年12月01日

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 :
 会社名 :
 住所 :
 担当部署 :
 電話 :
 FAX :
 緊急連絡先電話 :
 製品番号(SDS NO) :

2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体: 区分 3

健康に対する有害性

特定標的臓器毒性(単回暴露): 区分 2

特定標的臓器毒性(反復暴露): 区分 2

環境有害性

水生毒性-急性: 区分 3

水生毒性-慢性: 区分 3



注意喚起語: 警告

危険有害性情報

引火性の液体および蒸気

飲み込むと有害のおそれ

臓器の障害のおそれ

長期にわたる、または反復暴露による臓器の障害のおそれ

水生生物に有害

長期継続的影響により水生生物に有害

物理的及び化学的危険性

燃えやすい液体である。蒸気が滞留すると爆発の恐れがある。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物質

化学的特定名 : シリコーン樹脂系シーリング材

成分名	含有量(%)	CAS No.	化審法番号
シリコーン樹脂	40-50	非公開/未登録	非公開/未登録
無機質充填材	50-60	非公開/未登録	非公開/未登録
酸化チタン(IV)	1-10	13463-67-7	(1)-558

注記: これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

安衛法「通知すべき有害物」該当成分

酸化チタン(IV)

4. 応急措置

一般的な措置

暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断/手当を受ける。

吸入した場合

呼吸が困難な場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。

呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡する。

皮膚に付着した場合

多量の水と石鹸で洗う。

皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診断/手当を受ける。

目に入った場合

水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズを着用し容易に外せる場合は外し洗浄を続ける。

目の刺激が続く場合：医師の診断/手当を受ける。

飲み込んだ場合

口をすすぐ。

直ちに医師に連絡する。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

火災の場合は泡、粉末、炭酸ガスを使用する。

消火を行う者の保護

防火服/防災服/耐火服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

皮膚に触れたり眼に入らないように、不浸透性手袋などの保護具を着用する。

二次災害の防止策

漏出物を回収する。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い

技術的対策

熱/火花/裸火/高温などの着火源から遠ざける。－禁煙。

容器を接地する/アースをとる。

防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用する。

火花を発生させない工具を使用する。

静電気放電に対する予防措置を講ずる。

安全取扱い注意事項

保護手袋/保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

換気の良いところで保管する。涼しい所に置く。

直射日光を避け容器を密閉し5から35℃で保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度

(酸化チタン(IV))

ACGIH(1992) TWA: 10mg/m³ (下気道刺激)

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する。

目の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状 :ペースト状

色 :白色

引火点 :60(セタ密閉式)°C

比重/密度 :1.45 g/cm³

10. 安定性及び反応性

安定性

常温、常圧で安定

11. 有害性情報

物理的、化学的および毒性学的特性に関係した症状

局所効果

皮膚腐食性/刺激性成分データ

(酸化チタン(IV))

ヒト 0.3mg/3D-I ; MILD

発がん性

(酸化チタン(IV))

IARC-Gr.2B ; ヒトに対して発がん性があるかもしれない。

(酸化チタン(IV))

ACGIH-A4(1992) : ヒト発がん性因子として分類できない

12. 環境影響情報

環境有害性

水生毒性

水生生物に有害

長期的影響により水生生物に有害

(酸化チタン(IV))

甲殻類(オオミジンコ) EC50 > 1000mg/L/48hr (AQUIRE, 2003)

水溶解度

(酸化チタン(IV))

溶けない(HSDB, 2004)

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄する。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

番号 :1993

クラス :3

容器等級 :III

品名(国連輸送名) :引火性液体、N.O.S.

指針番号 :128

海洋汚染物質

海洋汚染防止法

有害液体物質(Z類):酸化チタン(IV)

輸送の特定の安全対策及び条件

容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、破損がないように取扱い、荷崩れの防止を確実に行う。

消防法、船舶安全法などの法令の定めるところに従う

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

名称通知危険/有害物(第57条の2、令第18条の2別表9):

酸化チタン(IV)

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法

非危険物 指定可燃物可燃性固体類(指定数量:3000kg)

船舶安全法

引火性液体類

航空法

引火性液体

化審法に該当しない。

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (3rd ed., 2009), UN

MSDS・ラベル作成ガイドブック(改訂初版、平成19年5月)、日本塗料工業会

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 16th edit. UN

Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (reg.(EC) No 1272/2008)

2008 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)

2011 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/monoeval/grlist.html>

JIS Z 7250 (2010年)「化学物質等安全データシート」

原材料/製品メーカーMSDS

責任の限定について

ここに記載されたデータは最新の知識および経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。